

論点等説明シート

事業名	生涯を通じた女性の健康支援事業					
予算の状況 (単位:百万円)	予算額(補正後)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度要求
	執行額	138	145	151		
	執行率	61%	64%	56%		

事業についての論点等

(事業の概要)

女性がその健康状態に応じた的確に自己管理を行うことができるようになるための健康教室の開催や女性のライフステージに応じた一般的な相談を行う女性健康支援センターの設置、不妊・不育症に係る専門相談を行う不妊専門相談センターの設置等を通じて相談体制の確立を図り、生涯を通じた女性の健康の保持増進を図る。

【実施主体】 都道府県・指定都市・中核市((4)は都道府県のみ)

【沿革】 平成8年度

【補助率】 1/2(都道府県・指定都市・中核市1/2)

【実施事業】

(1)健康教育事業:保健所、小中高等学校等において各ライフステージに応じた健康教室や講演会の開催等を行う。

年度	H27	H28	H29
実施都道府県市数	46	48	46

(2)女性健康支援センター事業:思春期から更年期に至る女性を対象とし、身体的・精神的な悩みに関する相談指導や、相談指導を行う相談員の研修を実施。

年度	H27	H28	H29
実施都道府県市数 (自治体単独実施を含む)	57	65	70

(3)不妊専門相談センター事業:不妊について悩む夫婦に対し医学的な相談や心の悩み等について相談指導等を実施。

年度	H27	H28	H29
実施都道府県市数 (自治体単独実施を含む)	63	65	66

(4)HTLV-1母子感染対策事業:HTLV-1母子感染対策の体制整備を図るため、協議会の設置や研修等を行う。

年度	H27	H28	H29
実施都道府県市数	34	34	33

(論点)

- ①適正な事業執行及び実効性を上げるためにも、適切な成果目標(女性の利用者数など)を検討し、更に、相談を希望する者が確実に利用できるよう周知を行うべきではないか。
- ②本事業のこれまでの事業実績について検証し、今後のあり方について検討するべきではないか。
- ③不妊専門相談センターについては、「ニッポン一億総活躍プラン」において、2019年度までに都道府県・指定都市・中核市で実施することとしているが、プランの目標を達成するために、現状の課題を調査・分析し、センターの設置を促す改善策について検討するべきではないか。